

第3学年 体 育（運動領域）

第3学年の学習到達目標

- (1) 各種の運動の課題を持ち、活動を工夫して運動を楽しくできるようにするとともに、その特性に応じた技能を身に付け、体力を養う。
- (2) 協力・公正などの態度を育てるとともに、健康・安全に留意して最後まで努力する態度を育てるようにする。

第3学年の主な学習内容

学期	単元名	学習のねらい	学習内容
前期	新体力テスト	自分の身体能力を知ることができる。	新体力テストに挑戦する。
	はばとび	いろいろな跳び方で、競争したり、記録に挑戦したりして幅跳びを楽しむことができる。	いろいろな跳び方で跳ぶ。 ・立ち幅跳び ・3歩跳び ・ねらい幅跳び ・段ボール跳び
	とびばこあそび	友達と仲良く、跳び箱遊びを楽しむことができる。	いろいろな跳び方でめあてを持って跳ぶ。 ・横跳び越し ・またぎ越し ・かかえ込み跳び ・前転がり
	うく・およぐ	水に浮いたり、できそうな泳ぎ方に挑戦したりして、浮いたり泳いだりすることを楽しむことができる。	いろいろな浮き方や泳ぎ方をする。 ・けのび ・面かぶりクロール ・ふし浮き ・くらげ浮き
	表現	いろいろな表現をして、活動を楽しむことができる。	思いつくままに踊る。 友達と見せ合いながら踊りを工夫する。 楽しんでおどる。
	かけっこ・リレー	ルールを工夫して、かけっこやリレーを楽しむことができる。	バトンの受けわたしをする。 簡単なルールを守ったり工夫したりする。 勝敗を素直に認める。
後期	てつぼうあそび	友達と仲良く、鉄棒あそびを楽しむことができる。	いろいろな鉄棒遊びをする。 ・膝かけふり上がり ・補助逆上がり ・前回り降り
	ポートボール	ルールやコート工夫して、ゲームを楽しむことができる。	簡単なルールでゲームを楽しむ。 ルールやコート工夫してゲームを行う。
	マットあそび	友達と仲良く、マット遊びを楽しむことができる。	新しい動きに挑戦する。 友達と動きを見せ合ったり動きを工夫したりする。
	なわとび	いろいろな縄跳びの跳び方を楽しむことができる。	いろいろな跳び方を楽しむ。 できる跳び方を続けたり組み合わせたりして様々な跳び方に挑戦する。
	力だめし	友達と仲良く、力だめしの運動を楽しむことができる。	広い空間の中で力を出し切りながら活動を楽しむ。 新しい技を見付けたり試したりする。
	フットベースボール	ルールやコート工夫して、ゲームを楽しむことができる。	ボールの扱いに慣れる。 ルールを守り、ゲームを楽しむ。

評価の観点・方法

<p>(1) 評価の観点 それぞれ学習を進める中や学習後に評価します。</p> <p>【運動への関心・意欲・態度】 進んで楽しく運動をしようとする。また、約束やきまりを守り、互いに協力し、健康・安全に留意して運動をしようとする。</p> <p>【運動についての思考・判断】 運動の特性に応じた課題をもち、活動の仕方を考え、工夫している。</p> <p>【運動の技能】 運動の特性に応じた技能を身に付けている。</p>	<p>(2) 評価の方法 評価の方法については、技能面の評価だけでなく、学習カードを工夫した児童による自己評価も重視します。</p>
--	--

特色ある学習方法

<p>「めあて学習」(児童の自発的・自主的学習)を取り入れる。</p> <p>中学年では、運動を楽しく行う中で、技能の習得や体力の養成を図ろうとしています。児童が自発的、自主的学習を進めていくためには、楽しさを味わうことや成功への見通しを持つことが大切になってきます。</p> <p>そこで、めあて学習では、まず、今持っている力で運動を楽しむことからスタートします。そこから自分で「めあて」を決定し、その「めあて」の達成を目指して試行錯誤を繰り返しながらねばり強く挑戦したり、仲間と相互にかかわりを持ったりしていくのです。</p> <p>このように、一人一人の児童が、自分に合った自分の目指す「めあて」を決め、それに向かって自発的、自主的に学習していく方法がめあて学習です。</p>

使用材教等

<p>体操服、赤白帽子、水泳着、水泳帽子、運動靴 マット、鉄棒、ポートボール、バトン、跳び縄など</p>
--

留意事項

<p>体育の学習のあるときは、児童の体調に気をつけ、調子の悪い時は連絡帳にてお知らせください。</p>
